

「在宅医療チームのための臨床検査」出版記念講演会

テーマ	在宅医療における臨床検査
目的	団塊の世代がすべて後期高齢者となる 2025 年に向けて、医療・介護の供給体制の構築・整備が進められている。患者宅や介護施設など在宅医療の提供される現場は、病院医療と異なった面をもち、また多職種が有機的な連携をして提供されるものである。在宅医療に求められる臨床検査項目、臨床検査技師などの資質、様々な仕様・性能を持つ検査機器・試薬について在宅医療を提供している現場の医師の方々から講演いただき、在宅医療における臨床検査の振興の寄与および臨床検査技師の業務拡大について考えることを目的とする。
ご案内	臨床検査振興協議会では、在宅医療における臨床検査の価値について検討するワーキングを立ち上げて検討してきました。この度、その成果をまとめた「在宅医療チームのための臨床検査」(じほう社)を発売されました。今回の講演会は既に先駆的に臨床検査を在宅医療の現場で活用されている医師の方々に、その現状をご紹介頂き疾病や病態からみた臨床検査の使い方のポイントを解説するとともに、同書の内容の一部を執筆者に解説頂いて紹介する講演会を開催することに致しました。
会期	平成 29 年 3 月 4 日 (土) 午前 9 時 50 分 ~ 17 時 00 分
会場	飯田橋レインボービル 7F 大会議室 〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11 TEL 03-3260-4791
内容	<p style="text-align: right;">内容・講師等について変更となる場合があります (敬称略)</p> <p>9:30~ 受付</p> <p>9:50~10:00 開催にあたって 日本臨床検査医学会 理事長 矢富 裕</p> <p>10:00~11:00 在宅医療における現状と課題 厚生労働省 医政局 地域医療計画課 在宅医療推進室 室長補佐 桑木 光太郎</p> <p style="text-align: center;">【在宅医療現場が求める職種技能・検査の必要性について】</p> <p>11:00~12:00 1. 文京根津クリニック 院長 任 博</p> <p>12:00~13:00 2. 医療法人鳥伝白川会 理事長 泰川 恵吾</p> <p>13:00~14:00 昼休み</p> <p>14:00~15:00 「在宅医療チームのための臨床検査」から ①在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療で用いられる臨床検査の概要~ 自治医科大学地域医療学センター 教授 小谷 和彦</p> <p>15:00~15:30 ②在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療の 1 日~ すぎなみ東クリニック 院長 賀来 雅弘</p> <p>15:30~16:00 ③在宅医療チームのための臨床検査 ~在宅医療における臨床検査(特に POCT)の実態~ 神戸常盤大学保健科学部医療検査学科 学科長 坂本 秀生</p> <p>16:00~16:10 休憩</p> <p>16:10~16:40 パネルディスカッション/質疑応答 司会日本臨床衛生検査技師会 理事 深澤 恵治</p> <p>16:40~17:00 閉会の辞 日本臨床検査技師会 代表理事 会長 宮島 喜文</p>

募集人員	240名
募集対象	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員
点数	基礎 20点
受講料	5,000円 (テキスト+単行本「在宅医療チームのための臨床検査」)
申込締切	平成29年2月19日(日)
申込要領	【日臨技会員】*WEBからの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技または支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
問い合わせ先	〒143-0016 東京都大田区大森北4丁目10番7号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 政策調査課 電話 03-5767-5541
宿泊	各自で手配してください。
主催	臨床検査振興協議会
協力	一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

『在宅医療チームのための臨床検査』が刊行されました！

監修 臨床検査振興協議会

臨床検査従事者は在宅医療の一員として何ができるのか。

在宅医療に興味のある方、今後を見据えた全ての臨床検査技師へ…

本書は、「在宅医療と臨床検査」に焦点をあて、特に検体検査関連事項を中心に、在宅医療での疾病や病態から見た臨床検査の使い方などを解説しています。

在宅医療は病院医療と異なった面をもち、また多職種の方が有機的な連携をとって提供されるものです。本書は在宅医療に関心のあるすべての方を対象としてけるとともに、在宅医療での臨床検査運用に求められる臨床検査技師等の資格要件の在り方などについても展望した内容となっています。



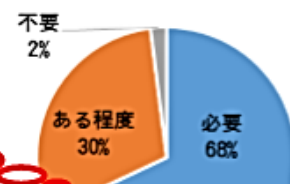
監修：臨床検査振興協議会
定価（本体2,000円+税）
B5判/81頁/2016年7月刊
ISBN：978-4-8407-4877-3

目次	
◆ 第1章 はじめに	1
1. 本書の執筆の経緯と企画経緯	1
2. 在宅医療における診療報酬	1
◆ 第2章 在宅医療の1日	23
◆ 第3章 在宅医療で用いられる臨床検査の概要	27
1. 在宅医療で実施可能な検査	27
臨床検査科検査、POCT、診療科/診療内検査、外送検査など	27
2. 在宅医療での検査や病態から見た臨床検査の使い方	31
◆ 第4章 在宅医療における臨床検査（特にPOCT）の実態	33
1. 全職種が検査（ニーズと連携状況）	33
2. 在宅医療を担う者から見た在宅臨床検査	35
3. 在宅医療における病からみた在宅臨床検査	47
4. 在宅医療と臨床検査の関わり	49
◆ 第5章 今後の展望	47
1. 在宅医療での臨床検査運用に求められる臨床検査技師等の資格要件の在り方	49
◆ 資料	51
資料1 ましん検査結果を円滑にするために	52
資料2 在宅医療に用いられる検体採取に関する点	60
資料3 在宅医療に用いられる検査器具/装置と適切な検査	64

なぜ臨床検査を在宅で必要か説明しています！

●在宅医療での疾病や病態からみた臨床検査の使い方のポイントを解説するとともに、在宅医療に用いられる臨床検査に係るQ&Aや“心得”も掲載！

臨床検査は高い評価を受けています！



在宅にて臨床検査を実際に受けた人からのアンケート結果

書店流通のため、書店、ネット書店にてお買い求めいただくことができます。

■ 会場案内図：飯田橋レインボービル 7F 大会議室

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 11

TEL 03-3260-4791



JR 飯田橋駅西口 下車 5 分

地下鉄 有楽町線・東西線・南北線 飯田橋駅神楽坂 B3 出口 下車 5 分